

2023年 3月31日
京成電鉄株式会社

駅の利便性・安全性がさらに向上しました

海神駅

跨線橋リニューアル工事が完了しました

2023年3月31日完成

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、かねてより進めておりました海神駅(千葉県船橋市)の跨線橋リニューアル工事が2023年3月末に完了しました。

リニューアル工事を実施した跨線橋の外装は駅周辺の景観に馴染むよう白色で仕上げ、跨線橋の内装は海神駅開業当初の駅舎を再現したデザインで仕上げました。

当駅は、今年で104年目を迎える歴史ある駅であり、今回の跨線橋リニューアル工事では、開業当初の駅舎をモチーフにした、金属瓦・当時の駅名看板などを設置し、当時の雰囲気演出しています。

跨線橋通路内には、船橋市の郷土資料館、西図書館よりご提供いただいた昔の図面や写真などを多数掲示、海神駅周辺の歴史を感じられる空間となっています。

また、跨線橋のリニューアル工事に合わせ、跨線橋及びホーム上家の耐震補強工事を実施し、お客様の安全性向上を図っております。

京成電鉄では、今後も地域社会との連携を強化し、沿線地域の持続的発展を目指してまいります。

本件の概要は次項の通りです。



海神駅跨線橋リニューアルについて

1. 完了日 2023年3月31日

2. 場所 海神駅
【所在地】千葉県船橋市海神5-1-22

3. 内容

(1) 跨線橋内装リニューアル



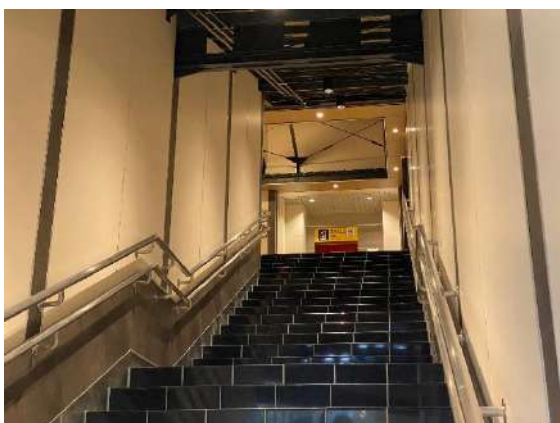
跨線橋内通路全景



壁側に駅周辺昔の図面を掲示



昔の駅名看板を再現(写真左:昭和30年頃 右昭和55年頃)



跨線橋階段



跨線橋天井部

(3)海神駅周辺の今昔の図面・写真の掲示



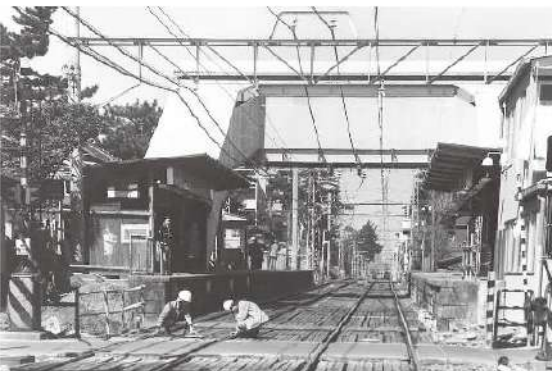
跨線橋内に写真を掲示



昭和 2 年頃の海神駅周辺



昭和 30 年頃の下り駅舎



昭和 56 年頃の駅跨線橋



昭和 60 年の駅全景

以上